

日印国交樹立70周年記念「ショートフィルムにみる日本の文化」

実施日：令和4年12月11日～15日 於：インド（ムンバイ、プネ、アーメダバード）

■ 派遣専門家



武笠 祥子

ショートショートフィルムフェスティバル
& アジア (SSFF & ASIA)

フェスティバル・ディレクター

2017年 トライベッカ映画祭（アメリカ）のショートフィルム選考員。

2018年 ソリア国際短編映画祭（スペイン）審査員。

2021年2月 SSFF & ASIAフェスティバルディレクター就任。

2021年10月 アカデミー賞公認のテヘラン国際短編映画祭審査員。

■ 事業概要



現地TV局からの取材



ムンバイにおける講演



「しゃぶしゃぶスピリット」



プネにおける講演



アーメダバードにおける映画関係者との懇談



「高野交差点」

SHORTSHORTS
FILM FESTIVAL & ASIA

■ 実施結果

新進気鋭の映画専門家である武笠氏が、「ボリウッド」の名称でも知られるムンバイを始めとするインド各都市を訪問、短編映画上映会に参加。Yuki Saito監督の「しゃぶしゃぶスピリット」、伊納達也監督の「TEZUTSU -炎華の街-」、伊藤瑞季監督の「高野交差点」、高山杏奈監督の「The Voice Actress」、そして本田克哉監督の「映画の街・北九州」が上映されました。武笠氏は、会場の映画製作関係者・学生等に対し、日本の短編映画の特性、各上映作品背景にある日本文化、日本のアニメ産業、日本で注目される女性監督等について講演し、参加者からは熱心な質問が相次ぎ、活発な意見交換が行われました。本事業は、複数の地元紙でも取り上げられました。